

マイセルフ

HAKODATE

男女共同参画情報誌

2020・春 VOL. 63

怒りと上手に付き合うトレーニング アンガーマネジメント講座

講師 / 一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会
アンガーマネジメントファシリテーター TM 越橋 理恵 氏

今日から使えるアンガーマネジメント

一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会
アンガーマネジメントファシリテーター TM
越橋 理恵 氏

<http://www.japan-anger-management.com/>
<http://hokodate.anger-solution.com/>

もくじ

- | | |
|-----------|---|
| 1~3 | 特集
★地域で防ごう！ 児童虐待 |
| 4 | ★ファミリー川柳コンテスト
受賞作品紹介 (男女共同参画推進の部) |
| 5 | ★はこだて男女共同参画フォーラム2019
岡野雄一氏講演会報告 |
| 6 | ハツラツ!サークル
★英会話サークル「ハーモニー」 |
| 裏表紙 | ★各種相談窓口一覧
★函館市からのお知らせ ★Hakodateかがやきネット |
| 1~5
下段 | ★函館市女性センターからのお知らせ
講座案内/おすすめ本 |



地域で防ごう！児童虐待

～わたしたちにできること～

痛ましい子どもの虐待に関するニュースがあとをたちません。多くの虐待は子どもが一番に安心して過ごせるはずの家庭で発生しています。子どもをもつほとんどのお母さん、お父さんは我が子を愛し、成長を楽しみにしています。それでも、なぜ、児童虐待は起こるのでしょうか。子どもたちの笑顔を守るために必要な支援について考えます。



INTERVIEW「子どものことを第一に考える」

虐待を受けている子どもや支援を必要としている家庭を早期に発見し、適切な保護や支援を図るためには、妊娠期からの切れ目のない支援や各機関の連携のもとで対応していくことが重要です。

函館中央病院小児科医長として児童虐待の早期発見に最前線で取り組むとともに、児童相談所や医療機関など子育てを支える地域資源のネットワークづくりを進める石倉亜矢子医師にお話を伺いました。

石倉 亜矢子医師

函館中央病院小児科医長

[プロフィール]

- 東北大学医学部卒業
- 旭川市、千歳市で小児科医として勤務
- 2007年五稜郭病院を経て2008年より函館中央病院に勤務



◆子育て支援を通じた児童虐待の予防活動

14年前に函館に来る前から、小児科医として虐待が疑われるケースを発見した場合には関係機関へ繋げるなど早期からの支援に取り組んでいました。しかし、虐待が起きてしまったから、親子ともに傷ついた後で対応しても、そこからの回復はとても難しいと感じていました。

子育ては楽しいことばかりではなく、ときには辛く大変なことです。とくに初めて赤ちゃんを妊娠し、出産し、育てるといことは、どんな人にとっても大変なことですが、様々な事情を抱える人にとっては更に大変なことで、例えば10代半ばでの妊娠や、望まぬ妊娠、夫からDVを受けているなど家庭に問題がある場合や経済的に困難な状況にある場合、または精神疾患があるなど様々なケースがあり、こう



いった人はなかなか自分から助けを求めることができないで子育てにつまづいてしまいがちで、それが時に虐待に発展してしまうことがあります。

困難さを抱えている家庭をいち早く病院として支援することが虐待防止には大切で、例えば予防接種の受け方や哺乳瓶の使い方などを丁寧に教えるとか、体重の増えない赤ちゃんに対する工夫を一緒に考えるなどといった、初めて親になる人の本当に最初の一步二歩を丁寧に支援することを大切にしようと考えました。

虐待による死亡率は1歳未満（特に0日）が一番高いという現実があり、出産前から助けを求めている母親に寄り添い不安を取り除くこと、小児科医としてできることはそこまでだと思っていました。

ところがある時、メンタルクリニックの医師に誘われて「思春期の子どもたち」に関する勉強会に行ってみたのですが、それまで自分の専門外であると考えていた思春期の子ども



〈表紙写真について〉

表紙は、令和元年8月に開催された女性センター主催の「アンガーマネージメント講座」の様子です。

一般社団法人日本アンガーマネージメント協会のアンガーマネージメントファシリテーターTMである越橋理恵氏を講師に迎え、怒りの感情をコントロールするコツを学びました。この日の大人向け講座には33名が参加し、「イライラ、モヤモヤのかげに隠れている気持ちに気づく」ワークをおこないました。

HP検索 函館市女性センター → 利用団体紹介 → 芸術文化

〈本紙タイトル「マイセルフ」について〉

女性と男性がそれぞれの個性と能力を発揮できる豊かな社会を築いていくための始まりであり、すべては「わたしがわたし自身であること」そんな思いをのせて、2000年の秋号から、この男女共同参画情報誌は「マイセルフ」と命名されました。

函館市女性センターからの お知らせ



函館市女性センター

〒040-0042 函館市東川町11番12号

〈電話〉0138-23-4188 〈FAX〉0138-23-4189

開館時間／9:00～21:00 休館日／日・祝日・年末年始(12.29～1.3)

●ホームページをごらんください HP検索 函館市女性センター

非行やいじめ、性被害といった問題が、実は今支援している子どもや親の問題につながっているということに気がつきました。思春期で問題を持っていた人がやがて妊娠したときに、例えば若年での妊娠など虐待に結び付きやすい要因を持つ可能性が高くなりますが、逆に、思春期の子どもへの適切なケアを行うことで、愛情を持って子どもと関わることでできる親となる可能性も高くなり、生まれた子どもも愛されて健全に成長するという好循環が生まれるとわかったのです。そしてこの時、一つの問題を様々な切り口から「知る」ということの重要性にも気がつきました。

◆「チャイルドファーストはこだて」の立ち上げ

児童相談所とは以前から、支援が必要な子どもに関して連携していましたが、自分たち医療の現場で子どもや親の様子から保護が必要であると考えても、児童相談所では保護ができないケースがあり、「なぜ児童相談所は動いてくれないのか」と責めてしまっていました。

しかし、そもそも児童相談所はどのようなことをしているのか正しく理解していなかった。また、おそらく児童相談所の方でも病院が何をしているのかわかっていないだろうと思ひ、お互いをよく知ることから始めましょうと、児童相談所の職員と一緒に勉強会をスタートしました。この勉強会は、のちに参加者によって「チャイルドファーストはこだて」と名付けられ、現在も2か月に1回、子どもたちについての問題を皆で学習する研修と情報交換の場となっています。

虐待を受けている子どもがいると、何も知らない人は、児童相談所に連絡すればすべて解決してくれると考えてしまいますが、実際にはそのタイミングで一時保護できなかつたり、保護以外の方法があつたりします。また、一時保護の対象となった子もいずれ地域の中に戻って社会生活を送るようになります。児童相談所が子どもの問題の全てを解決できるわけではありません。児童相談所に全ての責任を押し付けるのではなく、それぞれの立場でできることを考えないといけません。児童相談所だけではできない、ということを知っている人はどれくらいいるのだろうか？と思うようになりました。

病院や児童相談所だけではなく、警察や市役所などの行政機関、学校、学童、保育園など子



どもに関わる様々な機関がお互いのできることの限界を正しく知り、その上で連携することで、子どもを守ることでできるシステムが作れます。

児童相談所とはじめた勉強会は、やがて警察とも繋がり、行政の保健師や学童の先生、子ども食堂の運営者など地域の子どもに関係する様々な職種の人が参加するようになりました。今は多くの人が地域の子どもの問題に関心を寄せていると感じます。

以前、勉強会に参加した消防士が、救急搬送で入った家の中がひどく汚れていて、その家の子どもの心配になり、その子に対して自分には何ができるのかを知りたくて参加したと言っていました。そのような疑問に対して、様々な職種の参加者がそれぞれの立場からディスカッションしていただきました。こんなふうに、いろいろな人が参加してくれることによって、地域が学んでいくという実感があります。



自分一人にできることはほんの少しかもしれないが、子どもを守るための様々な機関や独自に活動している人がいるということを知り、一人ひとりがハブ(接続する装置)となつて、支援を必要としている子どもと、その子を助けてくれる場所を繋げていければ、多くの子どもを助けることができるようになるのです。

◆児童虐待防止のために地域の大人にできることは

地域の中で、支援が必要そうな子どもに気がついたら放っておかないことです。自分一人で解決できそうもなければ、誰かと一緒に考えましょう。そのために普段から一緒に考えてくれる仲間を見つけておくことが必要です。人はその時に対応できない理由をつい考えてしまいがちですが、まずは子どもを守ることを第一に考えて行動してほしい。

それと、児童虐待はどの家庭にもおこりうることであり、決して他人ごとではありません。虐待を予防するためには、親にとって子育てしやすい環境を作ってあげることが大切です。「失敗してもいいんだよ。疲れたら一休みしてから、また子どもと向き合えばいいんだよ」と言ってあげられるような環境がくれたらいいですね。

講座案内

学 = 学習講座 文 = 文化・教養講座 料 = 料理教室 相 = 相談関連 ★新型コロナウイルス感染症対策のため変更が生じる場合があります。

開催月	講座・教室名等	実施予定日・時間・(回数)	対象・定員	受講料等	受付開始日時
4月	学 観光客とのコミュニケーションに 覚えておきたい「実用英会話」	4月3日～5月29日(金) 午後6時30分～8時(連続8回)	16名	無料	3月3日(火) 午前10時より(抽)
	文 タイルのコースターを作ろう! スペインタイル教室	4月6・13日(月) 午後6時～8時(連続2回)	10名	材料費 1,000円	3月6日(金) 午前10時より(抽)
	文 写真で見る函館山の植物 函館山の草花を知ろう①	4月20日(月) 午後6時～8時15分	36名	無料	3月13日(金) 午前10時より(抽)
	料 家族の健康のために からだに優しい料理(春)	4月22日(水) 午前10時30分～12時30分	24名	材料費 1,200円	3月24日(火) 午前10時より(抽)
5月	料 力を合わせてお料理しよう! パパとクッキング	5月9日(土) 午後1時30分～6時30分	男性保護者と小学生 12組24名	材料費 1組800円	4月9日(木) 午前10時より(抽)
	学 子育て支援パパママ講座 生きる力を育てる「色育」講座	5月16・23日(土) 午後1時30分～3時(連続2回)	36名	材料費 500円	4月16日(木) 午前10時より(抽)
	学 マジック・トリックを体験 騙されないための心理学	5月22日(金) 午後1時30分～3時30分	36名	無料	4月24日(金) 午前10時より(抽)

※マークの講座は、「HAKODATEまなびつと広場」対象の講座です。

次頁に続きます→

児童虐待とは

児童虐待とは、親などの保護者が子どもの心身を傷つけ、健全な成長および人格の形成に重要な影響を与える行為であり、子どもの人権を侵害するもので、主に以下の4つの種類に分類されます。

[身体的虐待]

- ◆殴る、ける、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど
- ◆意図的に子どもを病気にさせる
- ◆家の外にしめだす など



[性的虐待]

- ◆子どもへの性行、性的暴行、性的行為の強要
- ◆性器や性行為を見せる
- ◆ポルノグラフィティの被写体にする など



[ネグレクト]

- ◆車の中に放置する、家に閉じ込めるなど、子どもの健康や安全への配慮を怠る
- ◆病気になるっても病院を受診させない
- ◆食事を与えない、ひどく不潔にする など



[心理的虐待]

- ◆言葉による脅しや脅迫
- ◆無視や拒絶、きょうだい間での差別的な扱い
- ◆子どもの前で家族に対して暴力をふるう (DV)



気づいてください 子どもや保護者のSOSのサイン

児童虐待は地域全体で解決すべき問題です。子どもや保護者のSOSのサインを発見し、「あのお母さん、悩んでいるみたい」「近所にとっても心配な子どもがいる」など、気になることがあるときは、下記窓口にご相談ください。**あなたの声は、子どもとその保護者を救うきっかけになります。**

[子どものSOS]

- 不自然な傷や打撲、火傷のあとがある
- いつも子どもの泣き声や保護者の怒鳴り声がある
- 最近やせてきたり、いつもおなかをすかせている
- 衣類やからだがいっぱい汚れている
- 表情が乏しい、活気がない
- 夜遅くまで外で一人で遊んでいる など

[保護者のSOS]

- 子どもへの態度や言葉が拒否的、無関心
- 小さい子どもを家においたまま外出している
- 子どものケガについて不自然な説明をする
- 地域などと交流がなく孤立している
- 精神状態が不安定である
- 不衛生な生活環境である など



[相談窓口]

市子ども未来部次世代育成課
「子どもなんでも相談 110 番」

みなんでい く じ
Tel. **32-3192**

総合保健センター 1 階
月曜日 8:45 ~ 19:00
火 ~ 金曜日 8:45 ~ 17:30
(祝日、年末年始を除く)

北海道函館児童相談所

Tel. **54-4152**

中島町 37-8
月 ~ 金曜日 8:45 ~ 17:30
(祝日、年末年始を除く)

児童相談所全国共通3桁ダイヤル
(365日24時間対応)

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。



連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。
お住まいの地域の児童相談所につながります。

函館市女性センターからのお知らせ

開催月	講座・教室名等	実施予定日・時間・(回数)	対象・定員	受講料等	受付開始日時
5月	料 世界で人気の料理「スペイン」編 「パエリア」を作ろう!	5月27日(水) 午前10時~12時	24名	材料費 1,200円	4月27日(月) 午前10時より(抽)
6月	相 女性の精神科医による 女性のためのこころとからだの相談	6月3日(水) 午後2時~4時(1人30分)	女性4名	無料	5月8日(金) 午前10時より
	学 就職のためのパソコン講座 「ワード」8回コース	6月5日~7月31日(金) 午後6時30分~8時	求職者6名	無料	5月7日(木) 午前10時より(抽)
	料 自立男子の料理教室 お料理ビギナー教室①	6月13日(土) 午後1時30分~3時30分	男性24名	材料費 1,000円	5月13日(水) 午前10時より(抽)
7月	学 多様なあり方、多様な暮らしを育む街に LGBTを学ぶ講座	6月16日(火) 午後6時~8時	36名	無料	5月15日(金) 午前10時より(抽)
	文 寝かしつけのテクニックを習得 ベビーダンス体験①パパ編	6月20日(土) 午後1時30分~3時	男性保護者と乳児 10組20名	無料	5月19日(火) 午前10時より(抽)
7月	文 地元の名所を掘り下げる はこだて探検隊①	7月4日(土) 午前10時~12時	20名	無料	6月5日(金) 午前10時より(抽)

DVと児童虐待～DVは子どもの心も壊すもの

DVと児童虐待は同じ家庭で同時に発生している場合があります。子ども自身が直接暴力を受けている場合は当然ですが、子どもの見ている前で夫婦間で暴力をふるうこと（面前DV）は子どもへの心理的虐待にあたります。また、DV被害を受けている人は、加害者に対する恐怖心などから、子どもに対する暴力を制止することができなくなる場合があります。

～DVかもと思ったら、ひとりで悩まず専門機関への相談を！～

相談窓口

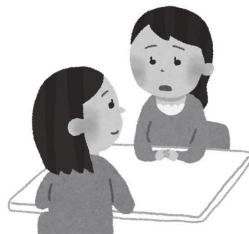
函館市配偶者暴力相談支援センター

（女性相談室）

本庁舎 2階 Tel. 21-3010

亀田支所 Tel. 45-5481

月～金曜日 8:45～17:30



「内閣府男女共同参画局
女性に対する暴力をなくす運動の描きおろし漫画」



© 西原理恵子

令和元年度

ファミリー川柳コンテスト 受賞作品紹介（男女共同参画推進の部）

函館市女性センターでは、女性センターまつり実行委員会との共催で、今年度も「ファミリー川柳コンテスト」を実施し、昨年10月27日に開催された「女性センターまつり」の来場者による投票で賞が決まりました。

ここでは、その中から、男女共同参画推進の部の受賞作品をご紹介します。



おれやるよ わたしもやるわ あいことば
北斗市常盤 夢追い人

焦げついた パパの料理を ママが褒め
長野県下伊那郡 揚げすぎのコロツケ

退職後 雷やめて 家事親父
埼玉県南埼玉郡 まご命

協力し 夫婦の力を 強かに
大阪府吹田市 アントニオ馬場

もう「主ふ」でいいんじゃないの 男女とも
名古屋市中種区 うしたん



「手伝う」と言ってるうちは お客様
福岡県福岡市 三日坊主です



★都合により、日程等の変更が生じる場合がございますので、予めご了承願います。 ※土曜ぶちサロンには託児サービスはありません。

開催月	講座・教室名等	実施予定日・時間・(回数)	対象・定員	受講料等	受付開始日時
7月	料 家族の健康のために からだに優しい料理(夏)	7月14日(火) 午後6時～8時	24名	材料費 1,200円	6月15日(月) 午前10時より(抽)
	文 写真で見る函館山の植物 函館山の草花を知ろう②	7月27日(月) 午後6時～8時15分	36名	無料	6月29日(月) 午前10時より(抽)
	文 夏休み・親子でチャレンジ ドールハウスを作ろう!	7月29日(水) 午前10時～12時	小学生と保護者 10組20名	材料費 1組800円	6月30日(火) 午前10時より(抽)
9月	相 女性の弁護士による 女性のための法律相談	9月2日(水) 午後2時～4時(1人30分)	女性4名	無料	8月3日(月) 午前10時より
	学 自然災害に備える 女性目線の災害対策	9月5日(土) 午後1時30分～3時30分	36名	無料	8月4日(火) 午前10時より(抽)
	料 時短・節約・美味の技 知って良かった冷凍保存	9月9日(水) 午後6時～8時	24名	材料費 1,000円	8月6日(木) 午前10時より(抽)
	料 子どものおやつは手作りです! おうちでスイーツ①	9月12日(土) 午後1時30分～3時30分	24名	材料費 800円	8月11日(火) 午前10時より(抽)



はこだて男女共同参画フォーラム2019 岡野雄一氏講演会

報告

講演会要旨

ペコロスの母に会いに行く ～母がくれた豊かな時間～

認知症の母の今と昔を優しく描いたベストセラー漫画「ペコロスの母に会いに行く」で知られる漫画家、岡野雄一氏をお招きし、ご講演いただきました。講演の中から、主な内容をいくつかご紹介いたします。

母は5年前、8月24日に91歳で亡くなりました。10人兄弟の長女の母は天草の出身。子どもの自分から見てもしっかりした母だった。父はとにかく酒癖が悪く、酒を飲んで家の中で暴れて、母はいつも泣いていました。その父が亡くなってからしばらくして、母は少しずつぼけていき、時々亡くなったはずの父が母の前にあらわれるようになりました。

ある日、仕事から帰って来ると、母が玄関に正座していたので理由を聞くと、「父さんが来て、ちょうど今帰ったところだよ」と。そういうことが起こり始めます。

やがて母は脳梗塞を発症し、グループホームに入所してからしばらくして、母は口から食べることができなくなり、胃ろうを選択したのですが、その選択が正しかったのか今もわかりません。そういう疑問を持ち続けることも、広い意味での介護だと思えます。

それから亡くなるまでの1年半、少しずつ亡くなっていくという実感がありました。その間は毎日施設に通い続けました。毎日1、2時間、母の隣に座って、ただ母を触っていた。何をしていたのかというと、母のぬくもりを感じていた。生きていることはぬくもりだという実感でした。母のぬくもりだけを感じて「生きている」「生きている」と思っていた。

やがて発語も少なくなって、目も開けなくなった。でも瞼の下の目が動く。漫画を描いている人間ですので、想像力を駆使して、今、母はいつの時代にいて、誰を、何をみているのだろうかと思っていた。扉の向こうに父が立っているような気配を感じたりしていました。

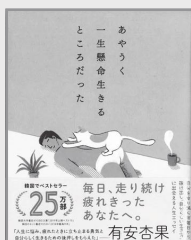
新聞社からの取材を受けた時に、母が胃ろうになって1年半生きていてくれた時間は、自分にとっては豊富な時間であったという話をしたのですが、その方がおっしゃるには、「岡野さんは、お母さんがぼけてお父さんが現れるようになって、ぼけることも悪いことばかりではないのかもね、と漫画に描いていましたけど、もしかしたらそうではないのかも知れませんね。お母さんがご自身を通して岡野さんのトラウマを取り去ってくださったのではないのでしょうか。」とおっしゃった。本当にそのとおりでした。包丁を持って母を追いかけ、僕を踏みつける、その父の血が自分の中に流れていることを感じたときの恐怖感。それがトラウマとしてぼくの中にあっただけのもの、母の前に、年をとっていい感じに老人になった父が現れているという空想をしているうちに、いつのまにかなくなっていました。

実は施設に入所する前、だんだんとおかしくなっていく母を見て、しっかり者だった母がこんな風になってしまうなら「死ねばよか」と思うことが何度かありました。でもその感情は瞬間瞬間で、継続はしない。

神奈川で障がい者が殺された事件がありました



函館市女性センターからのお知らせ



あやうく一生懸命 生きる場所があった

著者／ハ・ワン
訳／岡崎 暢子
発行所／ダイヤモンド社

思わずタイトルに惹かれて購入しました。

イラストレーターであり作家である筆者が、ダブルワークに奔走していた生活に疑問を抱き、全力で走り続けることをやめたことで見えてきた、自分をすり減らす毎日から抜け出し自分らしく生きるコツを4章39のタイトルで描いた人生エッセイです。

～同じ人生、どうせなら「一生懸命」より「楽しく」のほうがいい。考え方を变えるだけで人生が変わるなんて言ったら、大げさかな?～(本誌「エピソード」より)

一言でいうと、こういうことなのかも知れません。



女の子が生きていくときに、 覚えておいてほしいこと

著者／西原 理恵子
発行所／(株) KADOKAWA

マンガ家である筆者が、自身の生い立ちや経験から学んだ、若い女性たちに伝えたい、世の中に出て生きる上での覚悟や心構えについて著した一冊。

～立派な言葉なら世の中に溢れてるけど、私が言いたいことは、そういうことじゃない。本当に覚えておかなきゃいけないのは、たぶん、転んだ時の立ち上がり方。～(本誌「はじめに」より)

我慢、我慢の人生にならないように、また、自分の幸せを人任せにしないためにも、ちゃんと自分で稼げるようになることの大切さを説くのは、DVの夫と6年間暮らしていたからこそ。ぜひ、一読を!

図書コーナー
おすすめ本

が、その時に僕がびっくりしたのが、「世の中の役に立たない人間は死んだほうがいいんだ」というその犯人の意見に賛同する人が結構いたことです。死ぬばいいのにと、ある瞬間は思っても、僕は母に一日でも長く生きて欲しいという思いで胃ろうを選びました。それが良かったのかどうかは分からないけれど、生きていてくれたその期間は僕にとっては豊富な時間であった。こういうことを知らない人が多いんだなと思いました。

《ブチ親不孝のすすめ》

親の介護をしているうちに自分の方が倒れてしまうという人がいます。知り合いでお母さんが認知症になってしまい、海外赴任先から戻ってきて、定年を待たずに退職し、風呂も食事も全部その方が 24 時間介護をしていました。その結果、自分ががんになっていることに気が付かず、親より先に亡くなってしまいました。芸能人でもそういう事例がありますよね。

介護をしている方には親不孝の時間を持って欲しいと思う。僕にとっては漫画を描いていた時間がそうだったのですが、親のことを忘れて、自分のことを楽しむ時間がとても大切なんです。そういう時間を僕は「ブチ親不孝」と言っています。親のことを忘れて時間を過ごし、そしてまた新たに親と真正面から向き合う、そういう時間を持って欲しいと思います。

10分でできる! 最近、もの忘れが増えたと感じる方へ **あたまの健康チェック**

以下に当てはまる方は、すすんで受けましょう。

- リスク要因** ※に1つでも当てはまる方
- もの忘れ** が気になる方
- これまでに **脳ドック** を受けたことがない方
- ご家族に認知症の方** がいらっしゃる方

※リスク要因

- 糖尿病 ●高血圧
- 脂質異常症 ●喫煙
- 肥満 ●運動不足
- 頭部外傷
- アルコール依存
- 脳血管性疾患
- 甲状腺機能障害
- 歯周病
- よく噛まない (よく噛めない)

検査は電話での質問テストのみで、約1週間で結果がわかります。

認知症の予防は、その前段階とされる軽度認知障害(MCI)のうちに発見することが大切です。



《お申込み・お問い合わせ》 平日 8:45~17:30

函館市保健福祉部高齢福祉課
介護予防・認知症担当

Tel. 21-3081

講演会を聞いて

母が認知症と脳梗塞になって施設に入ったという経験談ですが、何が人の心を引き付けるのかということ、お母さんの状況を岡野さんが豊かな発想で優しく描いていることです。幻覚の中にいるときと、正常な時を繰り返し、幻覚の中にいるときの亡くなった父との邂逅。そして少しずつ認知症が進む中で、周囲の人も様々な対処方法を学びます。

ぼけることも悪いことばかりではないという岡野さんの言葉が響きました。

はこだて男女共同参画フォーラム 2019 実行委員
鷺谷 久美子

予告 **はこだて男女共同参画フォーラム2020**
木村泰子氏講演会

《講師プロフィール》

映画「みんなの学校」の舞台となった大阪市立大空小学校の初代校長。2015 年春 45 年間の教職歴をもって退職し、全国各地で講演活動を行っている。

- ◆日時：2020 年 10 月 4 日 (日)
午後 1:30 ~ 3:00 (予定)
- ◆会場：花びしホテル
(湯川町 1 丁目 16-18)

※詳細については、決定後、市の広報紙やHPでお知らせいたします。



会員募集中!

「ハツラツ!サークル」では日頃、女性センターで活動している団体の活動状況などを紹介します。

英会話サークル

「ハーモニー」

毎週木曜日の10時から、楽しく英会話を学んでいます。

文法や単語などの基礎的な勉強、CDを使っでのリスニング、日常会話の役に立つ表現などを学習しています。

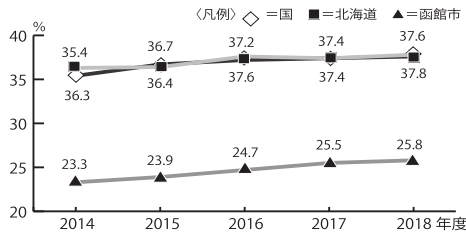
講師の杉浦先生が繰り返し丁寧な授業をして下さるので、長期間続けて来ている会員の方も多しサークルです。

興味のある方は、活動日に気軽に見学に来てください。



◎ご存じですか？ 函館市の各種審議会等における女性登用率 25.8%

各種審議会とは、市政への市民意見の反映を図るために、市民の参加を求めて行政に対する意見をお聞きするものですが、女性登用率は 2019 年 4 月現在で 25.8%にとどまり、国や道よりも低い状況にあります。



将来にわたり活力ある経済・社会を創造していくために、市の政策・方針決定過程への多様な視点を導入し、幅広い議論を行い、新たな発想を取り入れていく必要があります。

このため市が設置する各種審議会は、市民の意見を的確に反映できるような委員構成である必要があり、人口の半数以上を占める女性の割合を向上させ、男女の人数をなるべく均衡にする必要があります。

●女性委員が少ないと…

- ・多様な意見が市政に反映されにくい
- ・市の制度が女性にとっても使いやすいものとなっているか検証されにくい
- ・女性が抱える社会問題が表面化されにくい



●女性登用率向上のために

市では、審議会等委員への女性登用率向上の取り組みとして、「函館市女性人材リスト」登録制度を設けています。人材リストは、登録者に対して、委員公募情報を提供するなど市の審議会等委員の選考の際の参考とさせていただきます。自薦・他薦は問いません。積極的な登録をお待ちしています。

《登録対象者》 市内在住、在勤、在学している 18 歳以上の女性で、市政に関心があり、市の各分野についての経験や知識、関心がある方で、審議会委員としての活動に意欲のある方

《お問い合わせ》

函館市市民部市民・男女共同参画課 TEL21-3470

◎相談窓口

配偶者からの暴力、家庭生活、困りごと、悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

函館市女性センター

●DV・虐待・離婚相談 ●働く女性の悩み相談

火・木曜日 午前10時～午後3時
水・金曜日 午後6時半～8時半

Tel. 23-4188

配偶者暴力相談支援センター

[渡島総合振興局環境生活課]

Tel. 47-5789

月～金曜日 午前9時～午後5時

道立女性相談援助センター

月～金曜日 午前9時～午後5時

Tel. 011-666-9955

ウィメンズネット函館

月～金曜日 午前10時～午後5時

Tel. 33-2110

マザーズ・サポート・ステーション

(函館市子育て世代包括支援センター)

●妊娠 ●出産 ●子育て

[函館市子ども未来部母子保健課]

Tel. 32-1565

月～金曜日 午前8時45分～午後5時半

女性の人権ホットライン

[函館地方務局]

Tel. 0570-070-810

月～金曜日 午前8時半～午後5時15分

家庭生活相談 (電話および面談)

[函館家庭生活カウンセラークラブ]

●女性センター Tel. 23-4188

月・金曜日 午前10時～3時
火・木曜日 午後6時半～8時半(電話のみ)

●湯川支所 Tel. 57-6161

火曜日 午前10時～12時

●亀田支所 Tel. 45-5581

木曜日 午後1時～午後3時

●ふらっとDaimon内 Tel. 84-8740

火曜日 午後1時～午後3時
水曜日 午前10時～午後3時(第3水曜休み)
木曜日 午前10時～12時

ひとり親家庭サポート・ステーション

[市役所本庁舎2階] Tel. 21-3193

[亀田支所] Tel. 45-5481

月～金曜日 午前8時45分～午後5時半

北海道警察函館方面本部

●相談センター #9110

●緊急時は(110番)へ

函館被害者相談室

水曜日 午前10時～午後3時

Tel. 43-8740

女性相談室

(函館市配偶者暴力相談支援センター)

[市役所本庁舎2階] Tel. 21-3010

[亀田支所] Tel. 45-5481

月～金曜日 午前8時45分～午後5時半

函館・道南 SART

●性暴力被害者相談

Tel. 85-8825

月～金曜日 午前10時～午後5時

函館市男女共同参画メールマガジン

毎月1回配信中!

Hakodate☆かがやきネット



QRコードから
簡単アクセス!

配信をご希望の方は、どうぞ、ご登録ください!

女性センターで行われている講座やイベント、職場や家庭での男女共同参画(ワーク・ライフ・バランスなど)のエッセンス、講演会や書籍の紹介、内閣府からのお知らせなど、男性と女性がともにいきいきと暮らすためのお役立ち情報を、誰もが気軽に読める内容にしたものです。

HAKODATE 男女共同参画情報誌

マイセルフ 2020・春 Vol.63

令和2年(2020年)3月発行

【企画・編集】 函館市女性センター

【発行】 函館市市民部市民・男女共同参画課

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

TEL.0138(21)3470 FAX.0138(23)7173

E-mail: danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp

